Hitachi Koki

日立定置式スタンド

120㎜　CB 12-ST2

（日立ロータリバンドソー CB 12VA，CB 12VA（S）
CB 12SA，CB 12SA（S）
CB 12VA2 用別売部品）

取扱説明書

このたびは日立定置式スタンドをお買い上げいただき，ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書と本体の取扱説明書をよくお読みになり，正しく安全にお使いください。
お読みになった後は，いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

⚠警告，⚠注意，注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠**警告**」と「⚠**注意**」に区分していますが，それぞれ次の意味を表します。また，「**注**」の意味も説明します。

⚠警告：**誤った取扱いをしたときに，使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意：**誤った取扱いをしたときに，使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお，「⚠**注意**」に記載した事項でも，状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので，必ず守ってください。

注：**製品のすえ付け，操作，メンテナンスに関する重要なご注意。**

HITACHI

⚠ 警　告
• 定置式スタンドの取付けは，取扱説明書に従って確実に取付けてください。 • 定置式スタンドの取付後は，ロータリバンドソー本体の取扱説明書に従って作業してください。

各部の名称

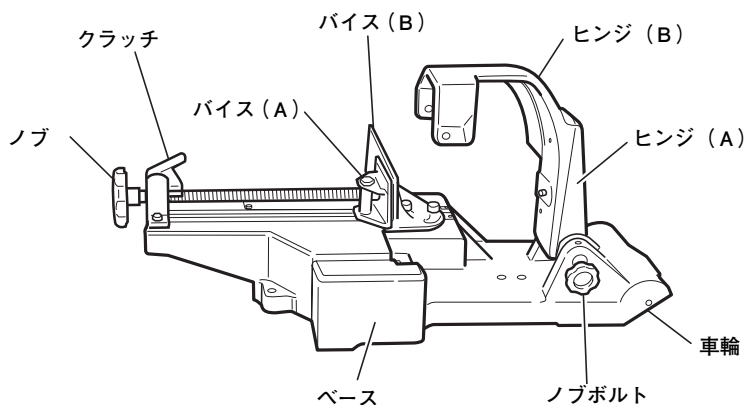



図　1

使用できる製品

○日立ロータリバンドソー　CB 12VA，CB 12VA(S)，CB 12VA2
CB 12SA，CB 12SA(S)

仕　　様

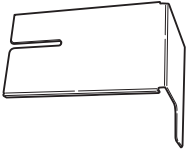
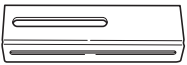
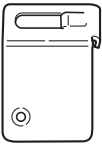
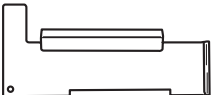
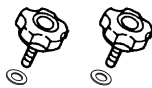
ロータリバンドソーへ取付けた時の最大切断寸法	直角	丸パイプ	外径 115 ㎜
		角パイプ	幅 100 ㎜×高さ 100 ㎜
	45°	丸パイプ	外径 50 ㎜
		角パイプ	幅 50 ㎜×高さ 50 ㎜
質　量		14.5 kg	

付　属　品

図　2

用　　途

○ 本定置式スタンドをCB 12VA，CB 12VA (S)，CB 12SA，CB 12SA (S)，CB 12VA2に取付けると，定置式ロータリバンドソーとしてご使用できます。

取付け方法

⚠　警　告
• 万一の事故を防止するため，必ずロータリバンドソー本体の電源プラグを電源から抜いておいてください。

定置式スタンドの取付け方法は，CB 12FA，CB 12FA(S)，CB 12F，CB 12F(S)，CB 12FA2 の定置式スタンドの取付け方法と同じです。

詳細は，ロータリバンドソー本体の取扱説明書 28 ページ「定置式スタンドの取付け・取りはずし」の項を参照してください。

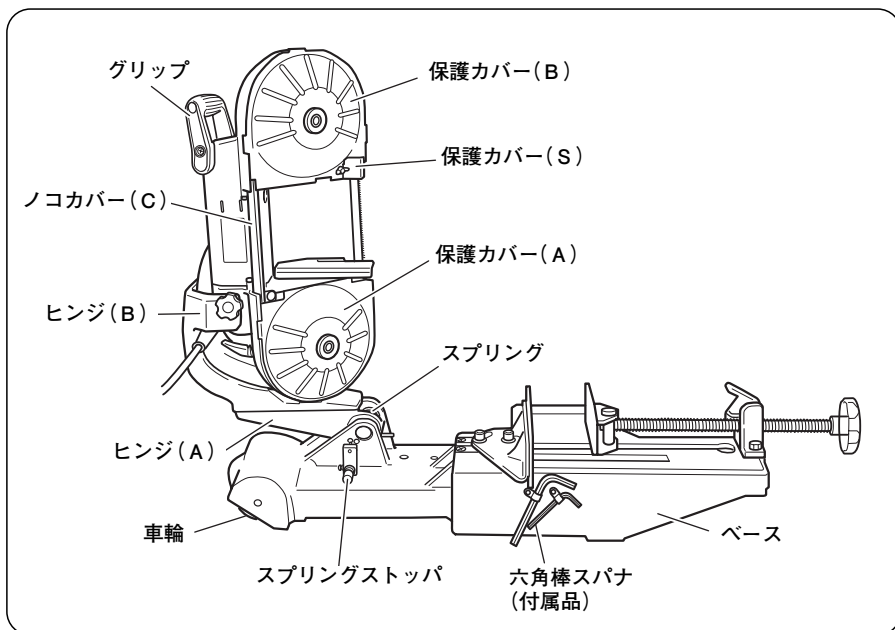



図　3
〔CB 12FA(S)，CB 12F(S)〕

定置式スタンド取付時の注意点………

〔CB 12VA，CB 12SA を取付ける場合の注意点です。〕

本体を定置式スタンドに取付ける前に，本体（CB 12VA，CB 12SA）を下記の順で組替えてください。

(1) ロックナットをゆるめ，保護カバーをはずします。(図 4)
(2) のこ車（A）を止めているＭ６六角穴付ボルトをゆるめ，ワッシャ（B）をはずします。(図 4)

(3) のこ車（B）を止めているM６六角穴付ボルトをゆるめます。
(4) (2) ではずしたワッシャ（B）をのこ車（B）側に取付けM６六角穴付ボルトを締付けます。
(5) のこ車（B）側に保護カバーを取付け，ロックナットで締付けます。
(6) 図５の状態になるよう定置式スタンドに取付けます。

図　４

保護カバー
グリップ
のこ車（B）
ノコカバー（C）
のこ車（A）
ヒンジ（B）
スプリング
ヒンジ（A）
車輪
ベース
スプリングストッパ

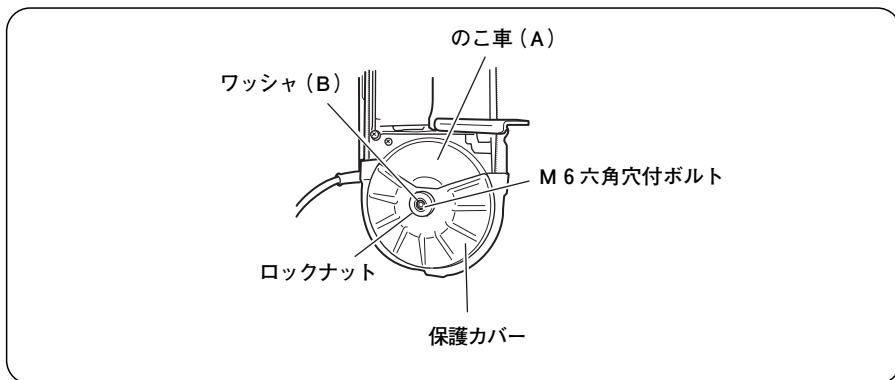
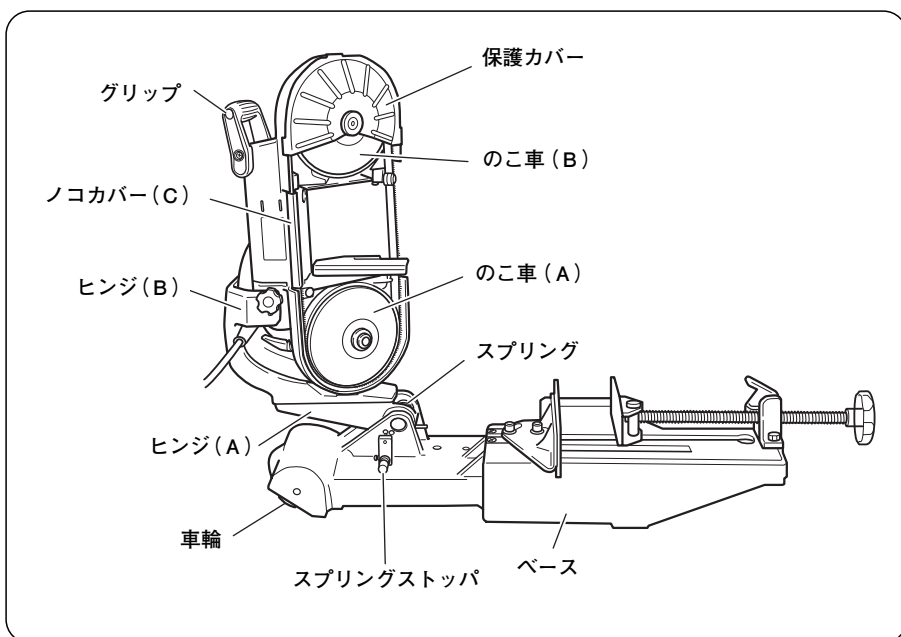



図　５

各部の調整

定置式スタンドの取付後は，帯のこの下限位置調整，および帯のこの直角度調整をしてください。

調整方法は，CB 12FA，CB 12FA (S)，CB 12F，CB 12F (S), CB 12FA2 の調整方法と同じです。

詳細は，ロータリバンドソー本体の取扱説明書 14 ページ「各部の調整」の項を参照してください。

切断荷重の設定方法

注
- **切断荷重の設定は，必ず本体を上限まで持上げてから設定してください。**
  本体が下がった位置でスプリングストッパを押し込むと，スプリングの力が逆向きに働き，本体が上限で固定されない場合があります。
- **切断荷重を軽くすると，切断精度が向上します。反面，切断時間が長くなり，帯のこ寿命が短くなる場合があります。**

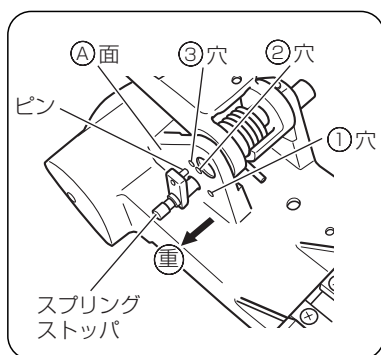



図　6

切断荷重の設定は，本体を上限まで持上げた状態で，スプリングストッパを引き出すと「重荷重」，スプリングストッパのピンを①穴にさし込むと「中荷重」，②穴に差し込むと「軽荷重」，③穴にさし込むと「最軽荷重」となります。

薄肉の鋼管（肉厚 2 ㎜ 以下）や塩ビ・プラスチックなどを切断する場合は，「軽荷重」「最軽荷重」に設定してください。

切 断 方 法

材料の切断方法は，CB 12FA，CB 12FA (S)，CB 12F，CB 12F (S)，CB 12FA2 の切断方法と同じです。

詳細は，ロータリバンドソー本体の取扱説明書の「切断方法」の項を参照してください。

バイスガイド（付属品）の使い方

〔薄肉および小径材料の切断〕

図 7

薄肉および小径材料を切断する際は，バイスガイドをバイス（B）に取付けてください。（図6）

薄肉および小径材料を切断する際，帯のことバイス（B）の間隔があいているため，材料が変形したり，または本体が振動するおそれがあります。

〔バイス（B）と帯のこの直角度調整〕

定置式スタンドは出荷時バイス（B）の直角度調整，スケールの位置調整がされていないため，調整をする必要があります。

また，角度切り切断の後には再度バイス（B）の直角度を調整する必要があります。

下記の手順で調整してください。

(1) バイス（B）を固定しているM10六角穴付ボルト（2本）を付属品の8㎜六角棒スパナでゆるめます。

(2) 本体を下げた状態にしてバイスガイド（図7）の①部を帯のこ側面に②部をガイドプレートに押付けます。

(3) バイスガイドの③部とスケールの目盛0°の位置が合うようM4⊕ナベネジでスケールの位置決めをします。

(4) バイス（B）をバイスガイドの③部に当てM10六角穴付ボルト（2本）で締付け，バイス（B）を確実に固定してください。

図 8

図 9

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(NO.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日　　　年　月　日	製造番号(NO.)
販売店（TEL）	

全国営業拠点

お客様相談センター　※土・日・祝日を除く　9：00～17：00

●フリーダイヤル
0120-20-8822

※携帯電話からはご使用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待たせする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部	●北陸支店
TEL (03) 5783−0626	TEL (076) 263−4311
●北海道支店	●関西支店
TEL (011) 896−1740	TEL (0798) 37−2665
●東北支店	●中国支店
TEL (022) 288−8676	TEL (082) 504−8282
●関東支店	●四国支店
TEL (03) 5733−0255	TEL (087) 863−6761
●中部支店	●九州支店
TEL (052) 533−0231	TEL (092) 621−5772

■ 営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/sales.html

右の QRコードをバーコードリーダー機能付きの携帯端末より読み取ることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

日立工機株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号（品川インターシティA棟）
営業本部　TEL（03）5783-0626（代）
電動工具ホームページ──http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/

400
部品コード　C99147003 F